令和10年度
完成に向けて

県内４校を教育改革の先導校へ　～2040年に向けた「N-E.X.T.ハイスクール構想」～

類型２
理数系
人材育成

# 探究の高度化をとおした社会の進歩をリードする国際性豊かな理数系人材の育成

# 鳥取西高校（普通）

**主な連携校／鳥取東高校、倉吉東高校、米子東高校**

## ■研究ラボの整備

宿泊施設や共同研究のためのコワーキングスペースを兼ね備えた高度研究ラボを整備します。
研究者等を招へいし、共同研修、共同研究をすることで学習内容を深めます。



産官学金と連携した高度な研究拠点及び海外大学等との協働的探究活動の場として「**研究ラボ（第３校舎改修）**」を整備。
７０を超える文理横断型授業の舞台となります。

［主な整備内容］
- 顕微鏡、３Ｄスキャナー、３Ｄプリンタの導入
- 情報系機器の整備（高性能パソコン等）

（画像は全てイメージです。）





夜間にしかできない観測や昼夜を通した長時間の継続的実験等が可能な「**セミナーハウス（既存施設改修）**」の整備

## ■教育課程の再設計

**step1：データ実感** → **step2：文理融合・課題解決** → **step3：社会実装**

データで社会を可視化する　／　文理融合クラスで課題を洞察　／　外部専門家と提言・発信

### 地域と連携した人材育成の推進

**■海外連携、共同研究**
- 国内外大学・高校との共同研究
- テクノロジー・スタートアップ企業との連携

**■地元企業、大学との産官学連携プログラムの構築**
- 探究活動における連携（講師、専門家派遣）
- 課題研究、共同研究のコンソーシアム構築

**■協力校との共同研究**
- 進学拠点校等との共同研究・研究発表会の開催

**■グローバルビジネスアントレプレナーシップ教育の推進**
- 企業と連携し、生徒が考案したアイデアのビジネス化

**■アドバイザー・メンターの配置**
- 生徒がより高度で幅広い知見を基に探究活動を推進できるよう、助言できる人材を配置（卒業生、地域の専門家等）

**■近隣小学校、中学校へ研究ラボの開放**
- 地域に開放し、学校の枠を超えた探究活動の実施
- 近隣小中学校児童生徒に対して数学・理科実験教室の開催
- 小中学生の頃から高度研究を体験することで、理数系人材育成のすそ野を広げる

**関係機関**／鳥取大学、公立鳥取環境大学、鳥取看護大学、鳥取短期大学、海外大学、海外高校、産業技術センター、金融機関、鳥取市、地元企業　等